

20川監公第14号

平成20年12月10日

定期監査の結果の報告に基づく措置について（公表）

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、平成20年4月10日付け20川監公第7号で公表した定期監査の結果の報告に基づき、川崎市長及び川崎市教育委員会委員長から措置を講じた旨通知がありましたので、次のとおり公表します。

川崎市監査委員 鹿川 隆

同 奥宮 京子

同 岩崎 善幸

同 宮原 春夫

平成 20 年 11 月 13 日

川崎市監査委員 鹿川 隆 様  
同 奥宮 京子 様  
同 岩崎 善幸 様  
同 宮原 春夫 様

川崎市長 阿部 孝夫

監査の結果の報告に基づく措置について（通知）

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 12 項の規定により、平成 20 年 4 月 10 日付け 20 川監報第 4 号で報告のありました定期監査の結果について、次のとおり措置を講じましたので通知します。

平成 19 年度定期監査結果に対する措置状況

1 医薬品の管理を適正に行うべきもの

[指摘の要旨]

医薬品の出納については、収入役（現会計管理者）との協議により特別に認められた出納簿の管理運用方法に基づき物品の受入、交付請求及び払出の状況を日々集計し管理することとなっていたが、リハビリテーション医療センター（現社会参加支援センター）では、受入れ後直ちに全量払出しの処理を行っており在庫は常に無いこととなっていた。

医薬品については、常にその保管数量が確認できるよう管理を適正に行われたい。

（健康福祉局障害保健福祉部社会参加支援センター）

[措置内容]

医薬品の管理については、平成20年2月15日より収入役（現会計管理者）との協議により特別に認められた出納簿の管理運用方法に基づき物品の受入、交付請求及び払出の状況を日々集計し管理するよう改めるとともに、4月1日より医薬品を管理している社会参加支援センターの薬局の薬剤師を物品受入検査員に任命し、適正に管理できるよう改善を図りました。

平成 20 年 10 月 31 日

川崎市監査委員 鹿 川 隆 様

同 奥 宮 京 子 様

同 岩 崎 善 幸 様

同 宮 原 春 夫 様

川崎市教育委員会委員長 佐々木 武志

監査の結果の報告に基づく措置について（通知）

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 12 項の規定により、平成 20 年 4 月 10 日付け 20 川監報第 4 号で報告のありました定期監査の結果について、次のとおり措置を講じましたので通知します。

平成 19 年度定期監査結果に対する措置状況

2 毒劇物等の管理を適正に行うべきもの

[指摘の趣旨]

各学校が保有する毒物及び劇物の管理状況についてみたところ、次のような事例が散見されたので適正に管理されたい。

(1) 保管庫及び容器に毒物・劇物等の表示をしていない事例

(2) 管理簿等の作成がなく毒劇物が適正に使用されたかどうかの確認が行われていない事例

(3) 管理体制の充実の項目のうち取扱要領等学校内規程の整備が行われていない事例

なお、ラベルの記載内容が判読できない薬品及び1年間に全く使用されていない薬品が散見されたので、必要な量を計画的に購入するとともに、ラベルの張替えや今後の使用可能性を考慮した上で、不要な薬品については適正な方法により廃棄処分されたい。

(教育委員会事務局川崎高等学校、商業高等学校、川崎総合科学高等学校、橘高等学校、高津高等学校、聾学校)

[措置状況]

(1) 保管庫及び容器に毒物・劇物等の表示をしていない事例

表示がなされていないと報告があった学校においては、早急に対処し適切に表示しました。

(2) 管理簿等の作成がなく毒劇物が適正に使用されたかどうかの確認が行われていない事例

管理簿等については、「薬品管理マニュアル作成委員会」を設け、神奈川県総合教育センターの管理簿等を参考に、川崎市独自の管理簿を作成しています。現段階では管理簿原案を修正している段階ですが、年度内に完成させ、適正に使用されたかどうか確認するよう指導してまいります。

(3) 管理体制の充実の項目のうち取扱要領等学校内規程の整備が行われていない事例

学校内規程については、どの学校においても作成していませんが、「薬品管理マニュアル作成委員会」において学校内規程の雛型を作成し、年度内に各校独自の学校内規定を作成するよう指導してまいります。

なお、ラベルの記載内容が判読できない薬品及び1年間に全く使用されていない薬品が散見されたので、必要な量を計画的に購入するとともに、ラベルの張替えや今後の使用可能性を考慮した上で、不要な薬品については適正な方法により廃棄処分されたい。

不要な薬品については、早急に廃棄処分を実施してまいります。今後は、管理簿を充実させ、計画的に薬品を購入し、不要な薬品の削減を進めてまいります。